

平成29年度 仙台二華中学校・高等学校 「志教育」年間指導計画

「◎」特にあてはまる  
「○」あてはまる

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす			
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史		○		公民		○	○	数学		◎	○	理科		○	○
	言語文化に対する理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、総合的な言語能力を養う。			わが国の歴史及び世界各国の文化・風土を尊重しながら、異文化理解を深め、国際社会に向かって積極的に貢献できるような資質を育てる。			複雑な現代社会の仕組みを考察し、先哲の考えを取り入れながら、他者を尊重し、主体的に社会に貢献しようとする公民的資質を養う。			数学的活動をとおして様々な課題を数学的に考察し、表現・処理する経験及び能力を養えることで、問題解決のための分析力、判断力、論理力を養う。			科学的な自然観を総合的に身につけることにより、自然や生命に対する感受性や、身近な環境から地球規模の環境への豊かな想像力を育て、それを大切に守ろうとする態度を育てる。							
	保健体育	○	○		芸術	○	○		外国語	○	○		家庭	○	○		情報	○	○	○
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。			芸術の幅広い活動を通して生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、豊かな情操を養う。			外国語を通じて、異文化に対する興味関心を深めるとともに、情報や考えを適切に伝え、理解するためのコミュニケーション能力を養う。			家庭と社会とのかかわりについて理解を深め、生活に必要な知識や技術を習得させ、お互いが協力して生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。			情報化が社会に及ぼす影響を理解させるとともに、情報技術を適切に活用する能力を養い、社会の情報化に対応できる態度を育てる。							
学年共通									各学年指導目標											
指導内容	①あいさつ・身だしなみの励行		◎					○	中1年	○自己を理解し、他人の意見にしっかりと耳を傾ける。 ○社会のルールや規則を守り、節度ある行動をする。 ○将来の夢をもち、何事にも真剣に向き合う。 ○進んで体を鍛え、明るく生活する。										
	②家庭学習習慣の確立							○	◎	中2年	○自分の考えをもち、その考えをわかりやすく人に伝える。 ○他者を尊重し、多様な個性を受け入れる。 ○社会に対する視野を広げ、多様な役割や意義、かかわりを理解する。 ○苦しさに耐え、最後まであきらめないで取り組む。									
	③部活動・行事への積極的参加		◎						○	中3年	○意見の違いや立場の違いを理解し、課題意識をもって取り組む。 ○豊かな感性で人と接し、他人の痛みを理解する。 ○果たすべき役割を自覚し、集団に貢献する。 ○困難に立ち向かい、たくましく成長する。									
	④自ら学ぶ態度の育成							◎		高1年	○基本的な生活習慣を確立する。 ○学習における基礎・基本を大切にする。 ○SGH課題研究、部活動、委員会活動、学校行事等を通じ、さまざまな経験をする。 ○進路に関して主体的に考える姿勢を身に付ける。									
	⑤進路意識の向上							◎		高2年	○必要な情報を選択活用し粘り強く探究する。 ○寛容な心と豊かな個性をもち、品格ある態度で行動する。 ○進んでリーダーシップをとり集団に働きかけるとともに、社会に貢献する。 ○不屈の精神をもって前向きに努力し、確固とした自己を確立する。									
	⑥課題解決能力の育成								○	◎	高3年	○豊かな人間関係を築きながら自己の真実を踏ま、自らの選択に責任をもち、高深で見返りを求めない心をもち後輩の範となる魅力あふれる人間性を備える。 ○世界的視野で物事を判断し、未来を切り拓き世界に貢献する。 ○新しいことに果敢に挑戦し、一人一人の人間として力強く生きていく。								
指導内容		ねらい							指導教科等	実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす						
中1年	オリエンテーション合宿	中学生としての心構えや、規則正しい生活習慣を身に付け、豊かな人間関係の土台を築く。							学活	4月	2日間	◎		○						
	職業人・卒業生に聞く	様々な職業人の講話を聞き、進路や職業についての情報を収集し、学ぶこと・働くことの意義について考える。							CS	6・11月	2時間	○	○							
	泉ヶ岳巡検	グループで課題解決に当たり、五感で日本の四季を体験し見通しをもって取り組む態度や仲間と協力する姿勢を身に付ける。							SR	4・10月	3日間	◎	◎	○						
中2年	北上川フィールドワーク	「地元の川について講演や調べ学習を行い、北上川下流域での自然体験学習を通じ、自然、社会、人間の関わりを捉える。							SR	7月	1日	○	◎							
	職場体験学習	地域で働く人々に触れる体験活動を通して、望ましい勤労観・職業観を身に付け、もの見方や考え方を豊かにする。							SR	11月	2日間	○		○						
	イングリッシュキャンプ	2泊3日を英語で生活し、互いに会話や表現力を磨き合う。海外の生徒とコミュニケーションをはかる準備を行う。							IS	1月	3日間	○	◎							
中3年	SR探究活動(ポスターセッション発表)	自然科学的なテーマについて探究活動における実験、観察方等をグループ単位で学びポスター発表を行う。							SR	7月	2時間	○	◎							
	進路講演会	外部講師による講演を聞き、実社会への共感力や社会貢献の志を育て、社会の中で自己実現を遂げる意欲を高める。							CS	7月	2時間		◎	○						
	海外研修旅行	中学校IS・SR・TMの活動の総まとめとしての研修を通して、世界の中の「私」として、あり方や生き方について考える。							IS	3月	5日間	○	○							
高1年	新入生オリエンテーション	高校生活のスタートに当たっての心構えや学校の規則、授業内容や学習の方法について理解する。							LHR	4月	5時間	○		○						
	進路講演会	社会人として求められる態度や資質について理解し、高校生としてのあり方について考える。							LHR	11・2月	4時間		◎							
	小論文講演会	大学入試における小論文についての理解を深め、出題者の意図にあった小論文を書き方を身に付けさせる。							LHR	3月	2時間	○	○							
	SGH課題研究	「世界の水問題」：校内外の講師による講義、北上川フィールドワークなどを通じ、自然、社会、人間の関わりについて考える。							SGH課題研究Ⅰ	4～3月	105時間	○	◎							
高2年	オープンキャンパス/難関大学見学会	教育・研究の内容や学問と社会の関わりについて調べ、進路志望を明確にする。							学年行事	7・8月	各1日	○	○							
	進路講演会	社会人として求められる態度や資質について理解し、高校生としてのあり方について考える。							LHR	8月	2時間	○	◎							
	海外研修旅行	探究テーマについて英語で話したり、現地の自然や文化に触れたりすることで、国際感覚を豊かにする。							学年行事	11月	5日間	○		○						
	小論文講演会	大学入試における志願理由書の書き方を切り口として、将来の展望を深めさせる。							LHR	3月	2時間	○	○							
高3年	SGH課題研究	「世界の水問題」：校内外の講師による講義、メコン川フィールドワーク、海外研修旅行などを通じ、自然、社会、人間の関わりについて考える。							SGH課題研究ⅡA SGH課題研究ⅡB	4～3月	105時間 35時間	○	◎	○						
	進学課外授業	高い志と進路目標を持ち、既習の学習内容や問題解決の手法、知識を定着させ入試問題に対する応用力を養う。							学年行事	6～12月			○							
	SGH課題研究	「世界の水問題」をテーマとした課題解決に関する提言を国内外の機関で行い、人々の暮らしの改善に貢献する。							SGH課題研究Ⅲ	4～2月	70時間	○	○	◎						